

令和8年6月21日執行

石岡市長選挙選挙公報

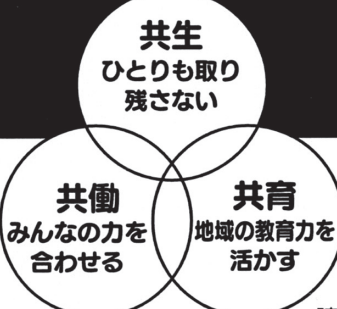
石岡市選挙管理委員会



やじまよじ

市民に寄り添うクリーンな政治で石岡を前に進めます。

若者・子育て世代に選ばれるまち石岡 (はたらく・うむ・そだてるを応援するまちに)



プロフィール
昭和38年11月石岡市生まれ
茨城県立石岡第一高等学校、
立正大学経済学部卒業、郵政
大学校卒業、郵政省(大臣官房
主計課、関東郵政局等)勤務、
防災士
五全郵便局長、茨城県議会議員、
石岡市長

【主な経歴】
◎石岡市教育委員長◎八郷ラ
イオンズクラブ会長◎石岡市
PTA 連絡協議会副会長◎石岡
市産業文化事業団理事長◎石
岡市地方商組合組合長◎石岡
台土地改良区副理事長◎湖
北環境組合組合長◎湖北水道
企業団企業長◎石岡市社会福
祉協議会会長の職を兼務
組合組合長

好きな言葉：不撓不屈、人間
万事塞翁が馬
趣味：カラオケ、美術館巡り

「石岡を良くつたす」
思いは一緒、
議会との融和を図り
石岡を前に進めます！

- ①「市民の安心、安全を最優先」を継続します
物価高騰の影響を受ける市民生活を公共料金補助で支えます。衰退する地域「ミニシティ」対策として自主防災組織の再構築や地区拒否防災職員を配置します。
- ②義務教育経費の無償化など「教育の充実」を継続します
教育支援センターを新設したほか、南小学校のミニシアター、石岡小、国府中の改修を行いました。継続して府中改築や(仮称)八郷小学校の新設に取り組めます。給食費無償化に加え義務教育に係る交通費無償化に取り組めます。
- ③後継者育成を強化する等「持続可能な農業の支援」を継続します
献止希をランド化したほかオカノックビレッジ宣言を行い農業を支援しました。直売所や体験農業など地域の魅力を発信するともに農業者に対する支援策を充実します。
- ④若者に選ばれる「特色ある観光づくり」を継続します
スポーツ観光としてハーフマラソン大会をスタートさせました。取り組を強化するためスポーツミニシティを新設します。首都圏からの近さを活かした農業観光や「石岡のおまつり」を活かすための大規模駐車場を0.5kmハイス完成に向けて整備します。
- ⑤企業誘致や広域経済圏での経済的活性化を継続します
若者が働く場所を生むために新産業用地の確保や民有地利用の企業誘致組織を創設します。インフラ維持や災害時に備える市内事業者への支援を行います。(入札制度の見直しなど)。ペイバイポイント事業者と周辺からの経済求心力を高めます。
- ⑥高齢者、障がい者に配慮したDX活用など「医療・介護・福祉の充実」を継続します
統合保健センターの新設を進めます。乗合タクシー事業を土、日利用できるタクシー利用補助制度に再構築します。シニア世代にスマホ導入支援や高齢者等パソコン設置補助を創設します。産科誘致の実現。
- ⑦地域の魅力を高める文化・芸術・スポーツの拠点づくりを継続します
「石岡市歴史文化事業団(仮称)」を創設しハード、ソフトの拠点とします。若者に人気のエアリアルスポーツ(AXS)、ダンス、スケートボードなど、ヤースポーツの普及促進をします。複合文化施設を再検討を進めます。
- ⑧若者に選ばれる「まちの魅力高める」を継続します
高浜駅周辺や霞ヶ浦水高浜機場、城南地区の小学校跡地を活かして魅力を高めます。フワーパーク隣接地を活用し移住者や移住希望者の交流拠点とします。若者に喜ばれ交流人口の増えるイベントを応援します。
- ⑨「チャレンジする市役所」を強化し継続します
職員の仕事やすいハラスメントのない環境を継続することにもDX化を推進し費用削減効果の見える化を図ります。公有施設の民間譲渡など健全財政維持の取組みを加速化します。

石岡をみんなで見守る

プロフィール
昭和39年(1964)10月26日
石岡市若松町生まれ
26歳 石岡市議会議員 初当選
(石岡市最年少、連続3期)
38歳 茨城県議会議員 初当選
58歳 自民党茨城県連 政調会長
59歳 茨城県議会 第118代副議長
61歳 県議5期

●家族：父と母、妻と子供4人、孫4人(とつても仲良し!)

●好きなもの：地元石岡、お祭り、お蕎麦、石岡産農産物

●尊敬する人：父と母、ご先祖様

●妻する人：妻

といた和之 石岡の立て直し 8つの約束

- 1 無駄を徹底的に排除した財政運営・財源確保の立て直し
- 2 都市計画・建設政策、道路ネットワーク整備の推進
- 3 消防・防災・防犯・災害対策の強化
- 4 福祉・医療・子育て、出産支援・子ども政策の充実
- 5 高齢者福祉・介護福祉・障がい者福祉の推進
- 6 農業政策・森林政策の立て直し
- 7 商工業政策・観光政策・おまつり政策の推進
- 8 教育政策・文化政策の立て直し

石岡市が、いまやるべきマネジメント・マーケティング・ターゲット・ポイントを的確に把握し、施策の立て直しを行います。

魅力あふれる石岡市を再構築

今を見て、未来を創る

早急に実現させる約束

- 市長公用車の廃止
- 市長交際費の削減
- 副市長任用の削減

約80億かかる複合文化施設は白紙撤回

市民の意見を集約し、みんなが集える施設を共に考えます

私 戸井田和之は、26歳で石岡市議会議員に初当選、38歳で茨城県議会議員に当選させていただき、以来35年にわたり、皆さまのご支援のもと政治活動に取り組んでまいりました。

この間、市民・県民の皆さまの声を真摯に受け止め、約束を形にする政治を信念に、数々の政策実現に全力を尽くしてまいりました。しかし今、石岡市政は大きな混乱と課題に直面しています。この状況を一刻も早く解決し、皆さまと共に前に進めてまいります。誇れる石岡を再び築き上げるため、力強いご支援をお願いいたします。



といた 和之

今こそ 未来を見据えて 近隣市との広域連携

市長と直接会談を行い、合併と広域連携の対話を始めます。

境町やつくばみらい市の「好事例」を参考に

10億円へ

年間9,000万円のふるさと納税を

石岡駅 高浜駅 駅前市街地の再開発

トップセールスで、筑波山麓・里山文化フルーツ王国を全国に、そして次世代へ

産み育てやすいまちへ 産科設立

- 全国公募で産科の早期設立
- 第2子以降保育料無償
- 第3子以降に100万円の出産祝い金
- 幼稚園・保育園からALT(外国語指導助手)配置

医療と介護のまちへ

- 在宅医療ネットワークの構築
- 医師不足地域へのリモート診療導入

魅力を活かした農・産業

- 上首トンネル、スマートIC、空港を活用した企業誘致の強化
- 豊かでもうかる農業を支援
- 恋瀬橋周辺に「道の駅」を整備
- 新規就農者への住居農地マッチング
- 農地の集約化を推進(農地バンク活用)
- 6次産業化の推進

プロフィール
1957年12月石岡生。石岡小、土浦一高卒、昭和大学医学部卒、医療法人幕内会 理事長・山王台病院院長、2022年2月石岡公立病院開院・医学博士 昭和医科大学客員教授



幕内みきお

令和8年6月21日執行

石岡市長選挙選挙公報

石岡市選挙管理委員会

石岡市長選挙



投票日 6月21日(日)

投票時間は

午前7時から午後6時まで

～期日前投票受付中～

期間：令和8年6月15日(月)～令和8年6月20日(土)

時間：午前8時30分から午後8時まで

場所：石岡市役所・八郷総合支所・石岡駅西口あんしんステーション

本人確認をさせていただく場合がありますので、**身分証を持参してください。**

投票できる方

選挙権を有していても、実際に投票ができるためには、石岡市の選挙人名簿に登録されていなければなりません。

1 登録の要件

- ① 満18歳以上の日本国民
- ② 定められた基準日に、石岡市に引き続き3か月以上住所のある方

2 市内で転居された場合

令和8年5月27日から令和8年6月21日(投票日)の間に市内で転居された方は入場券記載の投票所での投票となります。

3 その他

市外に転出された方は、投票することができません。

転入届出の時期などにより投票できる場合が異なりますので、詳しくは選挙管理委員会にお問い合わせください。

選挙情報について

市公式ホームページに掲載しています。



「市公式ホームページ」

投票を忘れずに!

